

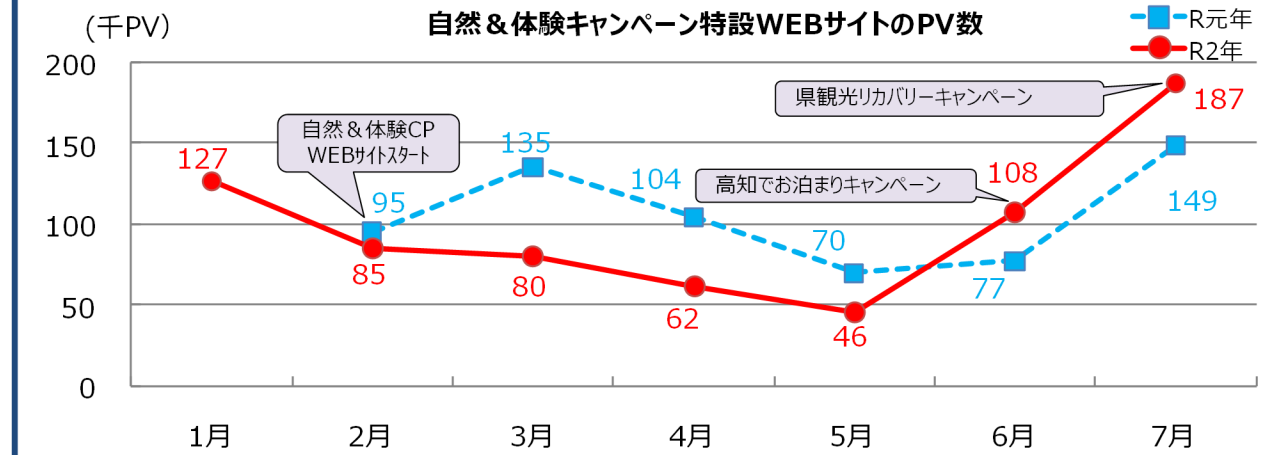
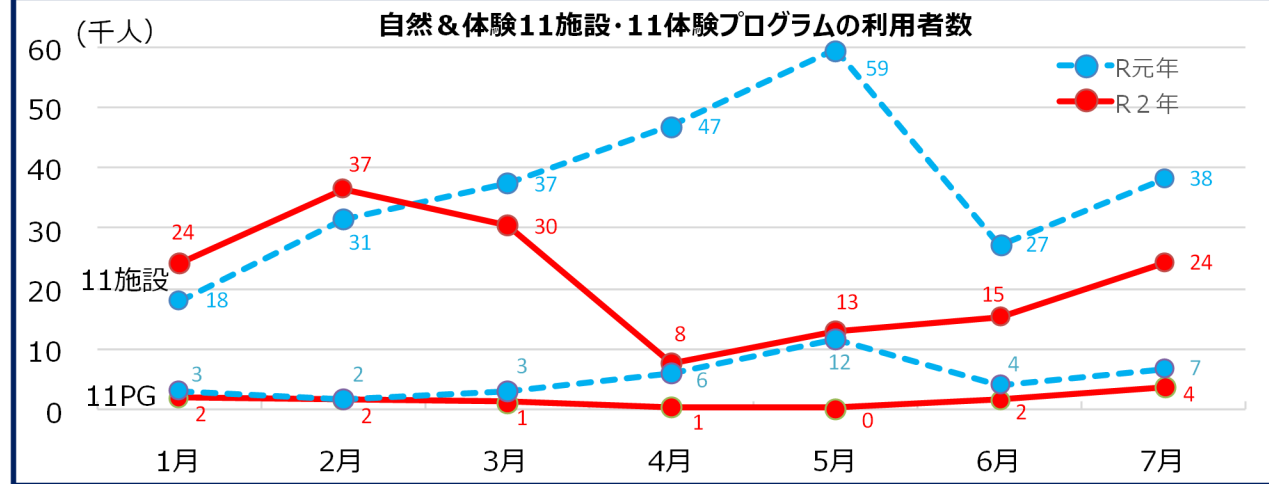
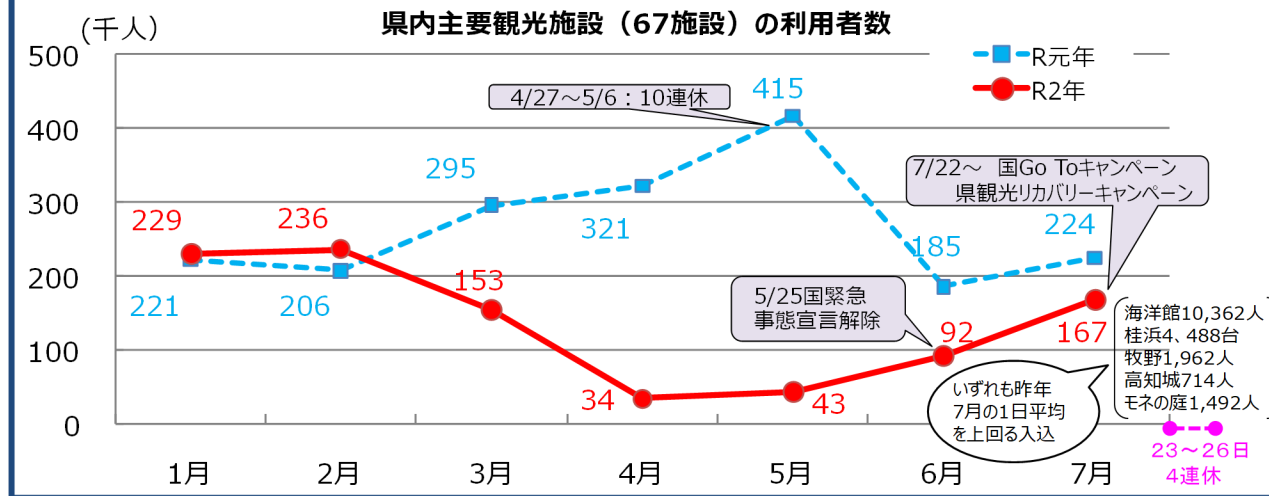
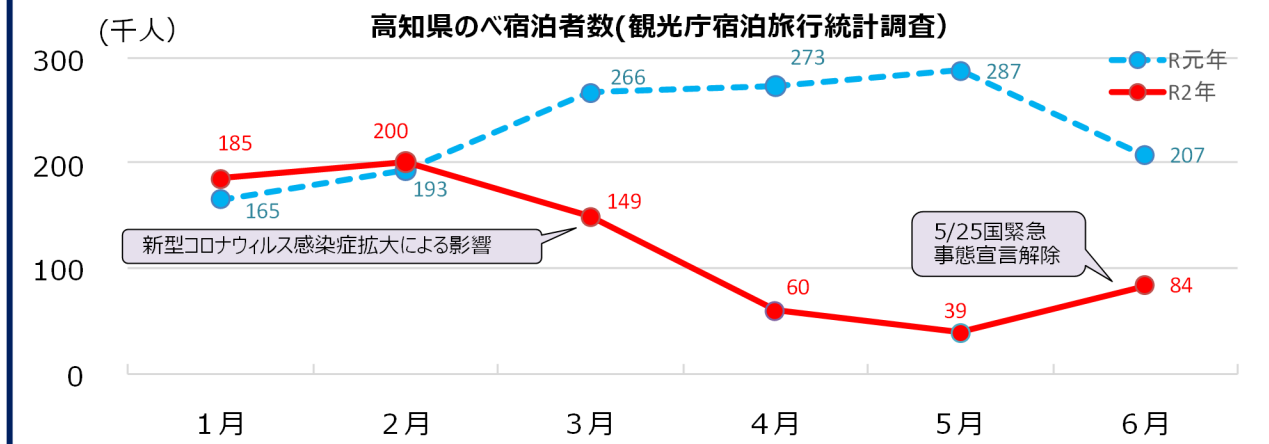
新型コロナウイルス感染症対策の取り組みと各種観光指標の推移

- ◆「あなたの、新休日。」という新しいコンセプトのもと、本年2月1日よりキャンペーン2ndシーズンをスタート
- ◆3月から、新型コロナウイルス感染症拡大及びそれに伴う国の緊急事態宣言発出などで観光需要が激減
- ◆このため、5・6月補正予算において、県内事業者向けの協力金・補助金事業などの事業者支援を実施
- ◆県をまたぐ移動制限の解除後は、県内から全国へと段階的にエリアを拡げながら、需要喚起策を展開中

フェーズ	項目	事業内容	実績等 (数字は8/31現在)
フェーズ1.5 基盤の維持	高知県観光リカバリーキャンペーン協力金	県外からの誘客や県内での移送に協力していただく県内の旅行会社、宿泊事業者、バス・タクシー事業者等に協力金を支給 (申請期間：6/11～7/31)	申請件数：754件
	安心安全な体験プログラム推進協力金	県が策定した体験プログラム安全管理ガイドラインに沿ったサービスを提供する体験観光事業者等に協力金を支給 (申請期間：7/17～9/23)	申請件数：73件
	旅館・旅行業等緊急支援事業費補助金	事業者がおこなう感染症対策や新サービス展開等の「新しい生活様式」の実践に要する経費を支援 (申請期間：6/19～2/28)	申請件数：105件 旅行業者11、 宿泊・住宅宿泊事業者85、 体験観光事業者9
フェーズ2 国内観光需要の回復	県民を対象としたモニターツアーの推進	県内旅行会社が行う県民を対象とした「自然&体験キャンペーン」のモニターツアーの造成を支援 (申請期間：6/12～7/17)	申請件数：111件
	地域イベントにおけるシャトルバス運行支援	県内の地域イベントにおけるシャトルバスの運行を支援 (申請期間：7/20～3/31)	申請数：2件
	高知が好きやきキャンペーン (Instagram)	「#高知が好きやき」のキーワードとともに写真や動画を投稿された方に抽選で県内宿泊割引クーポンをプレゼント (対象期間：6/15～7/31)	投稿数：1,353件 投稿者数：428人
	高知でお泊まりキャンペーン	OTAを通じて、旅行者向けの県内宿泊割引クーポンを発行 (対象期間：6/12～8/31)	利用者数：県内：150組 中四国：498組
近県	高知観光リカバリーキャンペーン	本県観光需要の早期回復のため、国のGoToトラベル事業に呼応した旅行者向け交通費用助成事業を実施 (対象期間：7/22～2/28の宿泊)	申請件数：約12,600人(台) 総額：19,657千円
	体験事業クラウドファンディング	県内外の観光客に向けた県内の体験観光メニューを先買いするクラウドファンディングへの支援を実施 (実施期間：6/25～7/16)	参加事業者数：37事業者 支援金額：5,574千円
	高知でお泊まりキャンペーン	再掲 (対象期間：7/6～8/31)	利用者数：全国：5,399組
	ワーケーション受入環境整備事業費補助金	国立・国定公園でのワーケーション推進のため、旅館・キャンプ場等の受入環境整備を支援 (申請期間：6/25～3/31)	土佐清水市、室戸市へ支援予定

交通機関別の利用者増減率 (R1↔R2比較) (単位：%)

対前年同月比	1月	3月	5月	7月
航空機	105.3	45.6	4.9	30.7
高速バス	94.0	42.5	1.3	39.8
クルーズ客船	皆増	0	→	→



つくる

自然景観やビュースポット、体験・滞在型観光施設の整備
受入事業

- ◆アウトドア拠点など核となる観光地づくり
 - ・四万十ひろばカヌー館オートキャンプ場オープン（4/20）
 - ・隈研吾の小さなミュージアムオープン（6/12）
 - ・新足摺海洋館 SATOUMI オープン（7/18）
 - ・「モネの庭」ボルディゲラの庭オープン（5/16）
 - ・四万十川ジップラインオープン（6/27）
 - ・大月エコロジーキャンプ場グランドオープン（7/23）



土佐の観光創生塾などを通じた観光資源の磨き上げ
受入事業

- ◆「土佐の観光創生塾」を通じた観光商品づくり
 - ・「実践編」・・・講義（2日、4回） + 地域コーディネーターによる個別支援 ⇒計59人参加、目標45商品造成
 - ・「パワーアップ編」・・・地域コーディネーターによる売り上げ目標等の設定や販路拡大、磨き上げ等の個別支援 ⇒6人参加（マリンスポーツの磨き上げ、Eバイクツアー造成等）
- ◆民間活力を積極的に導入した観光地づくり
 - ・スーパーバイザーの派遣（6月～2回（のべ6市町村））
 - ・企業による現地視察1件、視察に向けた調整1件
 - ⇒新たにオープンした施設等：四万十ひろばカヌー館オートキャンプ場、四万十川ジップライン、大月コロジエキャンプ場 Partner with CAPTAIN STAG



周遊促進の整備
受入事業

- ◆周遊キャンペーン等の実施
 - ・「ピングでゲット！周遊ラリー」実施（7/18～2/28） ⇒48施設参加、応募数350件（8月末時点）
- ◆二次交通対策
 - ・しまんと・あしずり号乗車券とJR特別割引券とのセット販売をみどりの窓口でスタート
- ◆広域観光組織による施策
 - ・奥四万十じも旅キャンペーン（8～1月）
 - ・ENJOY!はた旅クーポン（8～1月）



うる

認知度向上と全国での話題化
誘致・広報事業

- ◆新たなコンセプトによるプロモーション展開
 - ・「あなたの、新休日。」コンセプトCMの放映（山陽放送、西日本放送、南海放送、愛媛朝日テレビ）
- ◆特設WEBサイトやSNSを活用した情報発信
 - ・自宅で楽しめるコンテンツを集約した「おうちこうちプロジェクト」サイト公開（5月）
 - ・SNSプレゼントキャンペーン（6～7月「高知が好きやきCP」、8月～「高知ここ好きCP」）
 - ・各施設ページにGoogle上の混雑状況へのリンク設置、体験プログラムに対するお客様評価調査結果の公表
- ◆全国メディア等を活用した広報
 - ・テレビ「明日どこ!?DX」（TOKYO MX）、「ゴゴスマ」（TBS）、雑誌「ノジュール」、「CanCam」など



ターゲットに応じた情報発信
誘致・広報事業

- ◆近畿、中四国のローカルメディアを活用した広報
 - ・クラウドファンディングを活用した体験事業者支援「あすかうプロジェクト」の実施（6～7月） ⇒37事業者参加
 - ・新たに開設した観光スポットや地域イベントなどの着地情報の露出（「Beans」（南海放送）、「ごじまる」（山陽放送）、「よるマチ！」（あいテレビ）、読売新聞 など）
 - ・四国4県が連携したタウン誌への施策広告掲出（ほっとこうち、タウン情報まつやま、あわわfree、ナイスタウン）
 - ・四国ツーリズム創造機構による四国観光アプリ「四国旅ばす。」のリリース（8/26～3/31） ⇒県内14施設参加

キャンペーンの開催を広く周知
誘致・広報事業

- ◆旅行会社向けのセールス活動
 - ・各社への個別セールス ⇒のべ68社（東京、大阪、名古屋、福岡、札幌、仙台など13都道府県）
- ◆交通拠点等での広報PR
 - ・空港、SAでのガイドブック配架
- ◆誘客イベントの開催
 - ・足摺海洋館オープニングイベント（7/18、19） ⇒参加者4,591名
- ◆リカバリーキャンペーンのPR
 - ・中四国エリアにおけるテレビCM、ラジオ、新聞広告によるキャンペーンの周知（9月～）
 - ・大阪駅でのデジタルサイネージやWeb広告を活用した情報発信（9月～）



もてなす

きめ細かな観光情報の提供
受入事業

- ◆プッシュ型の情報提供に向けた観光案内所等の機能強化
 - ・観光客受入環境整備コーディネーターの配置（8/24～）
 - ・観光案内所機能強化研修の開催（3エリア各1回）
 - ・観光案内所の機能強化に関するアドバイザーを派遣（9月～）
 - ・観光案内所機能強化事業費補助金による整備支援（6/25～）
- ◆観光人材・ガイド団体の育成
 - ・観光ガイド全体研修交流会（1回）
 - ・地域別研修交流会（3エリア各1回）
 - ・観光ガイドを活用した周遊促進や消費拡大に関するアドバイザーを派遣（9月～）
- ◆バリアフリー観光の推進
 - ・相談窓口の設置（6月～） ⇒相談件数65件（8/23時点）
 - ・特設ウェブサイトの公開（6月～） ⇒登録施設数203件（8/25時点）



観光客の満足度向上
受入事業

- ◆歴史・文化施設への館内ガイドの配置
 - ・安芸市立歴史民俗資料館など10施設

